



「故障？」
「困ったな。。」

こんな時、こんな場合。
まずは自分で調べて確認を。

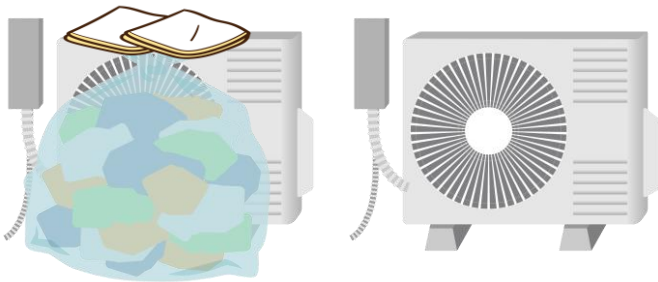
エアコンについて

エアコンが効かない

- ①コンセントは正しく差し込まれていますか？
- ②室内機の操作部の電源は入っていますか？
- ③室外機、室外機の吸い込み口や吹き出し口はふさがれていませんか？またフィルターが汚れていませんか？以上のことを確認して、取り扱い説明書も読んで見ましょう。

エアコンから水漏れする

ドレンホース（室外機から垂れ下がっている蛇腹の細いホース）に詰った木の葉など、ゴミのつまりが主な原因です。弊社コールセンターまでご連絡をしてください。



水まわりについて

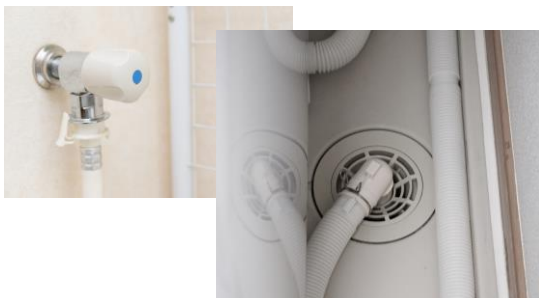
漏水事故を防ぐ為に！

- 漏水事故の多くは洗濯機の設置方法によるものです。
- 洗濯機を設置される場合、洗濯機の排水ホースを排水口にきちんと差し込み、排水金物のゴムジョイントにホースをしっかり固定してください。
 - 洗濯機用カラン口と給水ホースは確実に接続し、ご使用前に必ず点検してください。
 - 排水口（トラップ）は糸くずなどがつまりやすく、排水が漏れ出ることがあります。定期的に内部を掃除してください。

排水詰まりにご注意を！

流し台・洗濯機・お風呂の水が流れにくい時には？

- 流し台・洗濯機・浴室・洗面などの排水口はこまめに掃除してください。
- 油・ゴミ・ティッシュペーパー・生理用品などは絶対に流さないでください。
- 排水口にたまった毛髪やゴミはこまめに掃除してください。そのままにしておくと、漏水事故につながります。



浴室・洗面・トイレ等のお手入れ

掃除をする場合は、市販の洗剤を原液のまま使用しないでください。（用法用量をお守りください）
酸性洗剤や洗剤を原液のまま使用しますと、表面のひび割れや破損の原因となります。

●換気扇やエアコンなども定期的に必ず掃除をお願いいたします。特に台所用換気扇は月に1回は手入れをしないと油汚れが蓄積して動作に支障をきたします。（日常の手入れを怠ったことによる故障修理はお客様にご負担いただきます）

トイレがつまったら

水を流さずに、市販のラバーカップでつまりものを吸い上げてください。

- ①便器の排水口いっぱいにラバーカップを押しつけます。
- ②勢いよく手前に引いたり、押し下りを繰り返します。



※機器によりタイプの異なるものがございます。

温水器のお湯が出ない

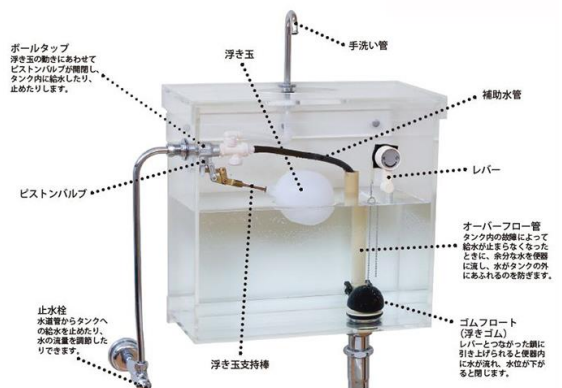
温水器は深夜電力を使用し、夜中に水を沸かしてタンクに貯めています。日中に使うお湯はその貯めたものを使い、減った分の水はその毎補給され、また夜中に沸かしています。よって一日に使用できる量は限られており（通常に生活する分は十分確保されていますが）、一度に多量のお湯を使い過ぎると、許容量をオーバーしてお湯が急に冷たくなったりすることがあります。この場合、お湯を使い過ぎているか確認してください。

トイレの水が止まらない

ロータンの放水レバーを動かしても止まらない場合は以下の原因が考えられます。それでも止まらない場合は弊社コールセンターまでご連絡をしてください。

- ロータン内のゴム弁を持ち上げるアームが引っ掛かったり、チェーンがからまったりしていないか。
- 浮き球の止まる位置がオーバーフロー管より高い位置にないか。浮き玉がどこかに引っ掛かっていないか。

●ロータンの中に節水用のペットボトルや異物を入れるとこのような事が起こりやすいので、絶対におやめください。



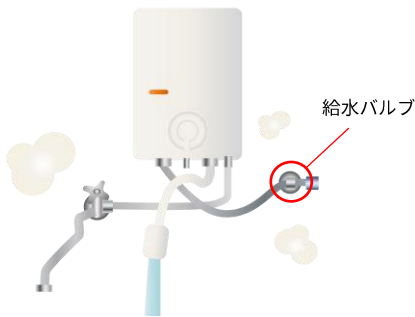
引用：<https://diyhowto.jp/library/?p=524>

ガスについて

給湯器のお湯が出ない

給湯器のコンセントが差し込んであるか、給湯器下の給水バルブは開いているかを確認してください。それでも出ない場合は、当社が最寄りのガス会社まで連絡してください。流し台・お風呂・トイレ・洗面台などで水（お湯）が全く出ない場合は以下のことを確認してください。

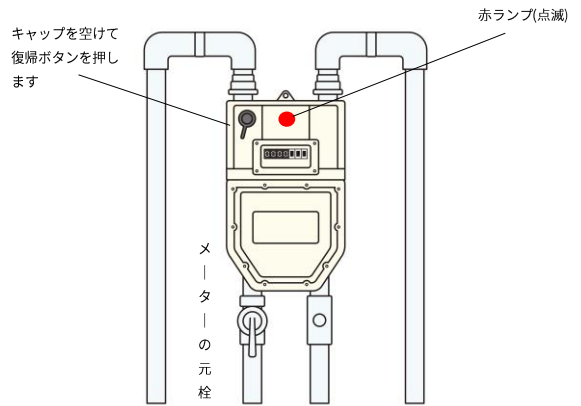
- ①部屋全体の元の給水バルブが開いていますか？
（閉まっていればどこからも出ません）
- ②各設備の下箱の中などにある給水調整バルブ（ハンドル）が開いていますか？



※機器によりタイプの異なるものがございます。

ガスが止まったら

ガスを長時間使用し続けると、室外のガスメーターの安全装置が自動的に作動し、ガスの供給をストップします。その場合は図のように赤ランプが点滅しているため、次の手順で操作してください。



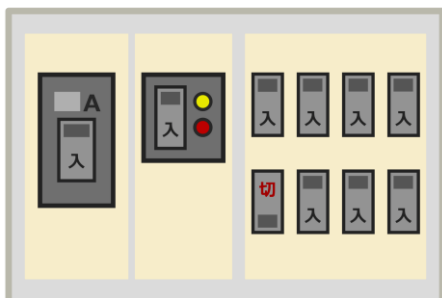
- ①すべてのガス器具を止め、元栓を閉めてください。屋外の器具も忘れずにご確認下さい。
- ②自分の部屋のガスメーターを確認し、復歸ボタンのキャップをはずします。
- ③復歸ボタンを奥までしっかり押さえて、手を離す。
（ボタンは元に戻り、赤ランプは再び点滅します）
- ④約3分待ちます。（この間にガス漏れがないか確認しています）
- ⑤再度ガスメーターを確認してください。赤ランプが消えていればガスが使えます。

ブレーカーについて

ブレーカーがすぐ落ちる

ブレーカーが落ちる原因は、いくつかの電気製品を同時に使用した時などの電力容量オーバーか漏電によるものが大半です。

※機器によりタイプの異なるものがございます



アンペアブレーカー 漏電ブレーカー 安全ブレーカー

●アンペアブレーカーが落ちる場合は？
全体の電力を使い過ぎています。

●漏電ブレーカーが落ちる場合は？
どこかの回線で漏電している恐れがあります。

●安全ブレーカーが落ちる場合は？
落ちた回路の電力を使い過ぎています。
契約電力容量を上げる場合や漏電ブレーカーが落ちる場合は弊社コールセンターまでご連絡をください。

警報機が作動した時は

煙を感知すると次のように警報音「ピー、ピー、ピー」と警報灯（赤色）でお知らせします。



●火災の時

火元を確認し、119番へ連絡する、避難するなど適切な処置をしてください。

●火災でない時

火災以外でも、次のような場合、警報をお知らせすることがありますので、次の方法にて警報音を停止してください。

- ・スプレー式殺虫剤や、ヘアスプレーなどが直接かかった時。
- ・たばこの煙を警報器に吹きかけた時。
- ・調理の煙や水蒸気などが警報器にかかった時。
- ・線香や蚊取り線香などの煙を発生させた時。



警告

警報音が「ピー、ピー、ピー」と鳴った時、電池コネクタを抜かないでください。また、コネクタを抜いた警報器は絶対に取り付けしないでください。火災の発見ができなくなります。

警報の停止方法

●警報音の停止方法

警報停止ボタンを押してください。

警報音が止まります。約5分後に再度警報音が鳴動する場合は、うちわなどで煙流入部に風を送り、煙を検知部から排除してください。煙流入口に煙が残っている場合は5分後に再び警報音が鳴りますので、換気などを行ってください。警報音は自動的に止まります。

警報機が故障かな？と思ったら

警報器の症状とその原因、対処について下表に示します。下記の対処を行っても直らない場合は、お客様サービスセンター、又は弊社コールセンターまでご連絡ください。

お客様サービスセンターは警報機の側面または説明をご確認ください。

症状	原因	対処
火災でないのに「ピー、ピー、ピー」と鳴り、警報灯が点灯。	火災以外の煙(埃、殺虫剤など)を警報器がキャッチしています。	警報停止ボタンを押すか、警報器内の煙がなくなるまでお待ちください。また、火災以外で警報音が多発する場合は、取り付け場所を変えてください。
約1分間隔で「ピ」と鳴り、警報灯が1回点滅	機器交換の目安(電池寿命)です。	新しい警報器と交換してください。電池交換はできません。
約1分間隔で「ピピピ」と鳴り、警報灯が3回点滅	センサーの感度が劣化しています。	

※器種・メーカーにより違う点がありますので、詳細はお手元の取扱説明書をご確認ください

その他

テレビの映りが悪い

- ①テレビ用端子がきちんと接続されていますか？
 - ②チャンネル設定が正しくセットされていますか？
- 以上のことを確認して、取り扱い説明書も読んでみましょう。

※ケーブルTVなど設定が通常と異なる場合がございます。



自転車駐輪について

自転車駐輪は各物件ごとで可・不可が異なります。まずは駐輪可、不可についてご確認ください。

自転車駐輪を行う場合、弊社駐輪ステッカーをお配りしております。必ず駐輪ステッカーを自転車本体の見えやすい位置に添付してください。

※駐輪ステッカー未添付の自転車は撤去対象車両として撤去対応を行います。

撤去対象車両については、十分な期間を設けご通知させていただきます。撤去後の異議申し立てはお受けできませんのでご注意ください。



インターネットの工事申請

インターネットで電話回線（ADSL等）以外のケーブル、例えば光ケーブル等をお部屋に引き込む際は、必ず工事申請が必要です。尚、この申請は原則、契約予定会社の工事担当者が行います。〈ケーブルTVの場合〉ケーブルテレビも同様の手順となります。ただし、集合住宅用として全戸にケーブルテレビやインターネット（光マンションタイプ等）対応となっている物件については、上記の申請は不要となります。

原則、建物に穴を開ける、ビスを打ち込む等の施工を要する工事は不可となります。

<申請の手順>

- 1 契約会社・サービスプランを決めて申し込み
- 2 契約会社による事前の現場調査
- 3 契約会社より、弊社へ工事許可申請
- 4 契約会社から入居者様へ工事日程のご連絡

灯油の利用について

灯油製品、ポリタンク等は火災の原因になりますので利用不可となります。



冬場のお手入れ。

寒い冬の時期は、「凍結」により、お部屋の設備に支障をきたす場合があります。その場合は次のような処置を行ってください。

給湯器の凍結

気温が氷点下になると給湯器の給水管が凍結して、お湯が出なくなることがあります。その場合は次の手順で対応してください。

- ①給湯器のカバーをはずす。
- ②給水バルブが開いているか確認する。
- ③バルブおよびその付近にお湯またはドライヤー熱を利用して解冻する。
- ④給湯器のカバーを元に戻す。

<注意>

給湯器には凍結予防装置が付いていますが、お部屋のブレーカーを下ろしたりしますと、その装置が作動しません。これにより給湯器が破裂して漏水する恐れがありますので、しばらくお部屋を留守にする時などは、ブレーカーを上げたままでお出かけください。

エアコン室外機の凍結

同様にエアコンの室外機も凍結して暖房が効かなくなる場合があります。これは霜取り装置が故障し、室外機のファンが凍結して回らなくなったためです。その場合は室外機のファンの部分に凍りついた氷が溶けてファンが回りだすまでお湯をかけてみてください。給湯器の凍結 エアコン室外機

このあたりにお湯をかける

